

早期就職内定に向けて

来春に卒業される就職希望の生徒を対象とした求人受付が6月20日から始まります。ハローワークでは学校と連携を図りながら積極的な求人開拓を行い、新規高卒者の雇用の場の確保に向けた取り組みを行ってまいります。保護者の皆さまのなかで高校生の採用を検討されている企業などの情報がありましたら、学校もしくはハローワークまでご連絡をお願いします。ハローワークが直接企業を訪問のうえ求人の提出依頼を行いますので、ぜひご協力をお願いしたいと思います。

そのほか、保護者の皆さまからの就職に関するご相談にも専門のジョブサポーターを中心に対応させていただきます。昨年度も多数の保護者の方からのご相談が寄せられました。就職や雇用状況についての情報を共有し、早めの内定獲得に向けた支援と一緒に取組んでいきたいと思っておりますのでお気軽に窓口へご相談下さい。

なお、保護者の皆さまからのご相談については、事前にお電話にて直接お申込み下さい。さあ、内定獲得に向けた一歩を踏み出しましょう！！



★「ハローワーク那覇学卒通信」は、沖縄労働局HPでもご覧になれます。
http://okirodo.go.jp/

先生及び保護者の皆様へ

高等学校の先生方、保護者の皆様におかれましては、平素からハローワーク(公共職業安定所)の業務にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、新規高卒者の就職環境は、経済のグローバル化等による企業側の経営体質の強化を図るためのコスト削減や求める人材の専門化・高度化による即戦力となる人材採用の傾向を強めていること、併せて県内の3月の完全失業率は6.8%と全国平均(4.5%)を上回って推移し、特に29歳未満の若年失業率は12.6%と高いことから、引き続き厳しい状況にあります。

このような中、今春の新規高卒者の就職状況(3月末現在)は、県外からの求人が前年同月比12.3%減と大幅に減少したものの、県内求人が年同月比5.5%増と大幅に増加したことにより、就職内定率は、84.9%と前年同期比2.4ポイントの上昇となりましたが、250人以上の高卒者が未就職のまま卒業いたしました。

また、来春卒業する新規高卒者についても、急激な円高進行による企業収益の悪化やそれに伴う国内産業の空洞化、電力供給の制約等もあり、景気の先行き不透明感が強く、今春と同様に厳しいことが予想されます。

このような状況を打開するためには、生徒自身による早期の就職活動が何よりも大事ですが、保護者、先生方を含めた就職について話し合う環境を設けること、併せて生徒自身、保護者の皆様及び先生方、ハローワークが就職達成に向けて連携し一体となって取り組んでいく必要があります。

本通信は、高校生の就職環境の統計、年間スケジュール、面接会、事業主の声及び保護者へのメッセージ等のメニューを掲載し、お互いに就職情報を共有する手段として発行しております。

つきましては、生徒・保護者と先生(学校)のパイプ役として有効活用いただき、卒業時に一人でも多くの生徒が就職という内定を勝ち取ることができるように、一緒になって頑張ってください。

追伸、「就職活動スケジュール」を保管して、毎月のスケジュールをチェックしてくださいね！！

那覇公共職業安定所 野村 朝英



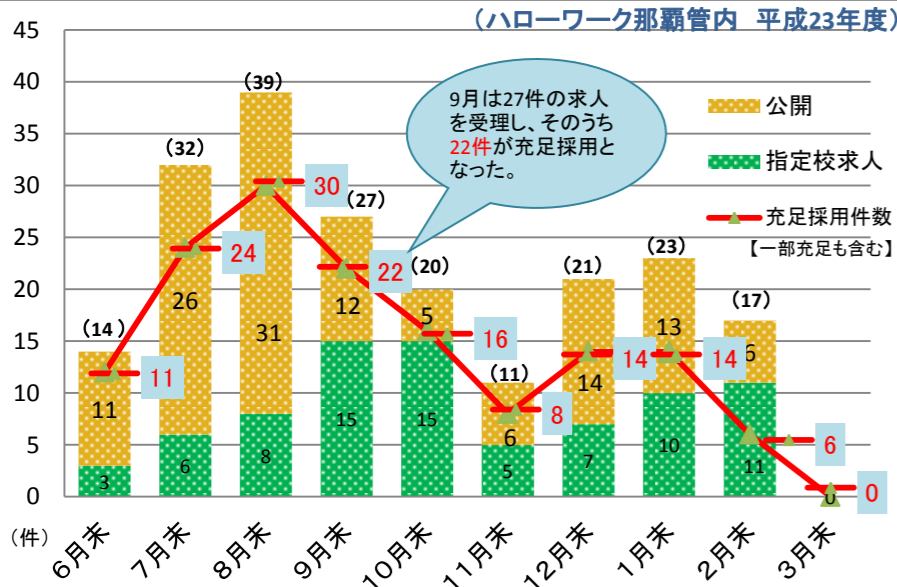
ハローワーク那覇学卒通信

那覇公共職業安定所 学卒部門

第1号
2012年5月

高卒求人提出件数及び充足採用件数

下記のグラフは、ハローワーク那覇において昨年提出して頂いた求人件数を基に作成したグラフです。高卒求人は毎年6月20日から受付が始まります。求人受付件数が多い時期として、9月と2月に開催されました面接会前となっています。応募受付が始まる8月30日前の求人件数が一番多いことが解ると思います。また採用件数においても8月受付求人での採用が多い傾向となっています。みなさんにとって就職活動のスタートである「夏」がとても重要になります。



- ◆ほとんどの企業が年内に求人票を提出しますそれ以降になると指定高校(工業系、資格保持者)向けの求人割合が多くなってきます。夏休みには応募の準備をして選考に備えましょう。
- ◆夏休みに企業訪問やOB訪問をしてみましょう！！
- ◆企業の中には応募者がいなかったとの声が全体の10% ありました。求人票の見落としに気をつけてください。



教えて～カチトリ先生！

私も就職希望だけど...
どんな会社が、募集しているの...?

僕たちの先輩は、みんな就職できたのかな?

24年3月卒業生の状況

就職内定率 **84.9%**

就職希望者 1,780人(県内1,124人 県外656人)
求人数 1,884人(県内1,104人 県外780人)
就職内定者 1,511人(県内 885人 県外626人)

平成24年3月末現在沖縄県計より

7月1日から、求人票が見られるようになります。
早めの活動が就職への近道だよ！ 進路室へGO！！

進路室

面接の練習は？
去年の求人一覽もチェック！
通勤時間は～？
自動車運転免許も必要？
志望動機はどう書けば...？

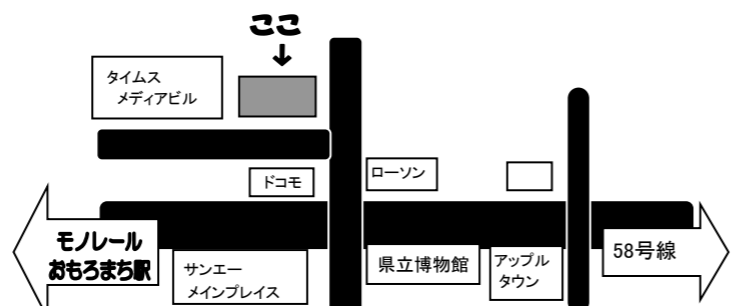
求人票の見方、応募方法...
初めての就職活動は戸惑いがいっぱい、担任教諭、進路室の先生に相談しよう！

学卒部門のご案内

3F⑦番窓口

- ① 職業の相談・紹介
- ② 求人の確保・情報提供

※学卒部門⑦窓口では中学・高校・大学等の未就職者、一般求職者(29歳まで)を職業に就くための相談、求人企業への紹介を行っています。



(学卒部門)
那覇公共職業安定所
所在地 那覇市おもろまち1-3-25
8:30~17:15(土・日・祝日除く)
TEL 098-866-8609(45 #)

ハローワーク那覇

就職活動スケジュールを把握しよう

1～2年生

- ◆社会にどんな仕事があるかを知る
企業研究や情報収集をして会社を知る
- ◆基本的な生活習慣を身につけよう
挨拶や言葉遣い、時間を守る、身だしなみなど

重要!

進む方向を早めに決め、動き始めましょう。



- ◆高校卒業後の自分をイメージしよう
- ◆インターンシップを通じて現場の空気を知る
- ◆実際に働いている人の話を聞いてみよう
- ◆平日頃から、家族で将来について話し合ひましょう。

基礎学力も大切!



3年生スタート!

4～6月

進路決定、情報収集を始めよう

- 三者面談
- 求職動向調査
- 県外企業職場体験実習

早めの進路決定と具体的な取組の開始
*就職活動の全体的な流れを知る

「職場見学可」と書かれている求人は、見学ができます。是非行ってみましょう。会社や働いている人の雰囲気や環境・働きたいと思えるかどうか自分の目で確認!

進学希望から、途中で就職希望へ変わる人も多いです。進学にかかる費用や奨学金についてあらかじめ知っておきましょう。

早めの進路決定と具体的な就活の取組みを始める

7～8月

7/1 求人票公開スタート!
7/10～20 就職ガイダンスに参加
7/11 企業合同説明会

直接採用担当者と顔を合わせる貴重な機会です。保護者の方も是非ご参加ください。

県外の会社や生活環境を知ることが出来ます。心配な事は確認しましょう

- ◆会社見学会
- ◆プチ会社説明会



企業説明会や就職ガイダンスなど、企業や自分を知る良い機会となるイベントには是非参加しましょう。

企業研究で会社を知る
試験対策を頑張ろう

8/30 推薦開始(応募書類郵送)

☆出来ているかどうかチェック☑を入れよう

- 進路室で求人を見た
- 履歴書作成・面接の練習をした
- 無理なく通勤できるか確認した
- 筆記試験対策をした
- 受けたい会社の情報収集や会社訪問をした

筆記試験は頑張るほど成果が出ます

9～12月

9/16 採用試験・面接スタート!
9/24 県内就職面接会 沖縄コンベンションセンター
9/25 県外就職面接会 //
高卒用求人に応募

面接会では、県外の会社から担当者が沖縄まで足を運んで来てくれます。選考旅費の心配なく、沖縄で面接を受けられます。県外希望者はこの機会を逃さないように!(2次選考以降の選考旅費に関しては、学校から確認してください)



準備をしっかりしましょう。面接も、練習することで自信に繋がります。自分の言葉でやる気を伝えましょう。

スタートダッシュを
面接会で内定をゲット

1～3月

1月中旬以降予定 ハローワークへ登録・一般求人での紹介開始

1/30 合同就職面接会 沖縄コンベンションセンター

2/12 就職休み開始

3/1



ハローワーク見学ツアーに参加

今後の就職活動の方法について、先生等とよく相談しましょう。

一般求人への応募は、一度社会に出た経験者と競って応募していくことになります。自分の強みをアピールしていきましょう。

今後の取組みの確認をしよう

4月

社会人デビュー

入社
新生活スタート

◆早期離職をしないために◆

社会に出て初めて出会う仕事を大切にしましょう。目の前の今やるべきことをしっかり身につけることが、将来の自分のためになります。すぐに辞めてしまうといつまでたっても1年生のままです。経験を積む事でだんだん仕事が楽しくなってきますよ。どんな仕事でも、やりがいを見つけられるかどうかはあなた次第です。



企業は、その会社や募集する職種などのニーズに合った人を採用しようと考えています。企業のニーズを知る事は、内定獲得の為に非常に重要です。



社会人になる心構えを持ちましょう

- ☆時間を守ろう
- ☆自分から進んで学ぼう
- ☆挨拶や返事はしっかりと
- ☆生活リズムの変化に備えよう
- ☆健康管理は重要
- ☆社会人としての言葉遣いを身に付けよう
- ☆将来の目標を見つけよう

企業のニーズを知る為には

高卒求人と一般求人の違い

高卒用求人

ハローワークで受理した求人は、学校の進路室でインターネットを使って見ることが出来ます。求人票に書かれている内容は採用された時の労働条件となります。しっかり把握しましょう。



企業PRシート

高卒用求人票をハローワークで受理する際、採用担当者から求人票に書ききれない具体的な仕事内容や、研修、会社が求める人材、事業所からの要望などの情報を詳しく聞き取って作成しています。企業を知る事は内定への第一歩です!



高卒用求人

- ★会社が社内教育を育てていくことを前提とした高校生のための求人。
- ★社内教育して、仕事を覚え将来会社に利益をもたらすことを期待されている。

高卒用求人なら高校生の中から選んでもらえるんだ!



一般求人

- ☆経験や知識、資格があり、手取り足取り教えずとも、自分で考え仕事をしていくことが出来るなど、即戦力として期待される。
- ☆経験〇年以上、という応募資格があるものも多い。

高卒求人より、競争率が高い。